

広島県事研研究部だより

おこのみだより

H25. 3 No.4

広島県公立小中学校事務職員研究協議会
会長 占部 朋子
発行責任者 研究部長 上田さつき

県事研 HP アドレス

<http://www.hiroshimakenjiken.jp/>

広島風おこのみプラン

企画・提案のできる事務職員
地域連携に貢献できる事務職員
情報収集・発信のできる事務職員
教育活動と財務をつなぐ事務職員



理事会研修会

10月15日(月)、県事研理事のみなさんを対象に研修会を開催しました。広島県教育委員会教職員課行政係長 奥田米穂様を講師に招聘し、「業務改善に向けて」広島県における業務改善の取組についてお話をお聞きしました。また、研究部員が「業務改善に向けて～『あたまっぷ』を活用して」と題してグループ演習を行いました。

業務改善に向けた『熟議』とは
教職員課行政係長奥田米穂様



グループに分かれ作戦名を決定し、現状・課題等を書き出します。



グループで作成した
「あたまっぷ」の発表です。

『あたまっぷ』は、「目指す事務職員像」の実行策として、企画・提案ができるためのツールです。



県事研HPに「研究部コーナー」を開設しています。研修会で使用した資料の一部(「研修報告兼受講整理表」)1月11日の研修会の講演のまとめなども掲載します。ぜひアクセスし活用して下さい。



研究部講座



1月11日(金)研究部講座を開催しました。広島県教育委員会学校経営課校務調整班 主幹坂口守様より「役に立つ学校評価入門～これまでとこれから～」というテーマでお話をお聞きしました。研究部員から、『研修報告兼受講整理表』について提案を行いました。

学校評価の講演を聞き、学校経営参画について・事務職員の役割について再認識することができました。

自分(学校事務職員)って、学校経営に関してそんなに重要な存在だったんだと思える自己肯定感が高まる内容でした。

学校評価=ツール納得しました。ツールは使いようで振り回されてはいけないと思いました。

普段の仕事だけでなく、子どもたちへのあいさつも学校評価につながっているんだ～と目からウロコ。改めて生活態度を見直しました。

